

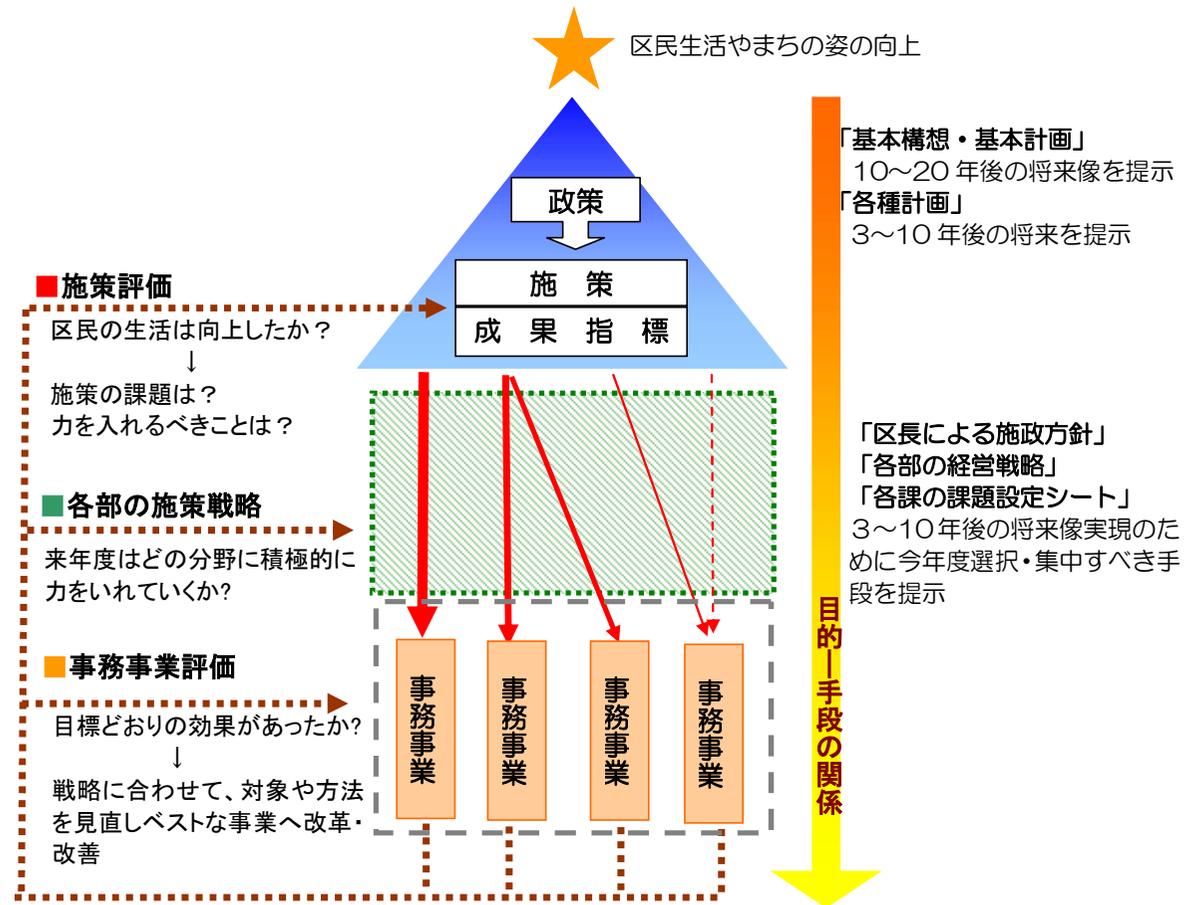
地方自治体による行政サービス評価 ～東京都墨田区を事例として

東京都墨田区企画経営室 室長
関口 芳正



行政評価の説明

【行政評価のイメージ】



* 行政評価により、目的→手段の一連の流れを改革・改善することができます。

具体的に説明します。

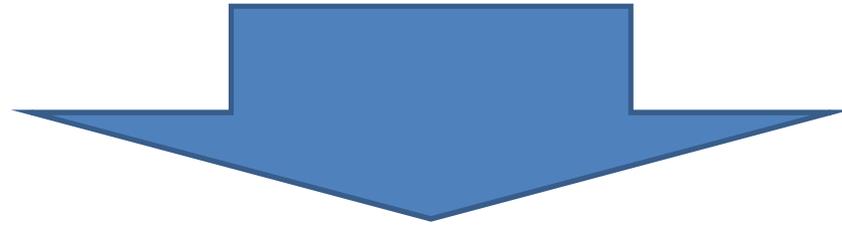
例えば、

やせたい！！

ダイエットして体重5KG減らそう……と思った。



ダイエット体重5KG減らす



トレーニングジムに
通おう！！！！

計画

- どのジムに通うか
- どのコースにするか
- いくらかかるか



まずはお試しコースに入る

実行

毎週火木ジムに通う



1か月後・・・



体験コース終了…

- ・かかった費用に対して十分に効果があったか
- ・そもそもジムに通うのが有効な手段だったのか

今後について

- ・このままジムに通い続ける
- ・やっぱエステでしょ



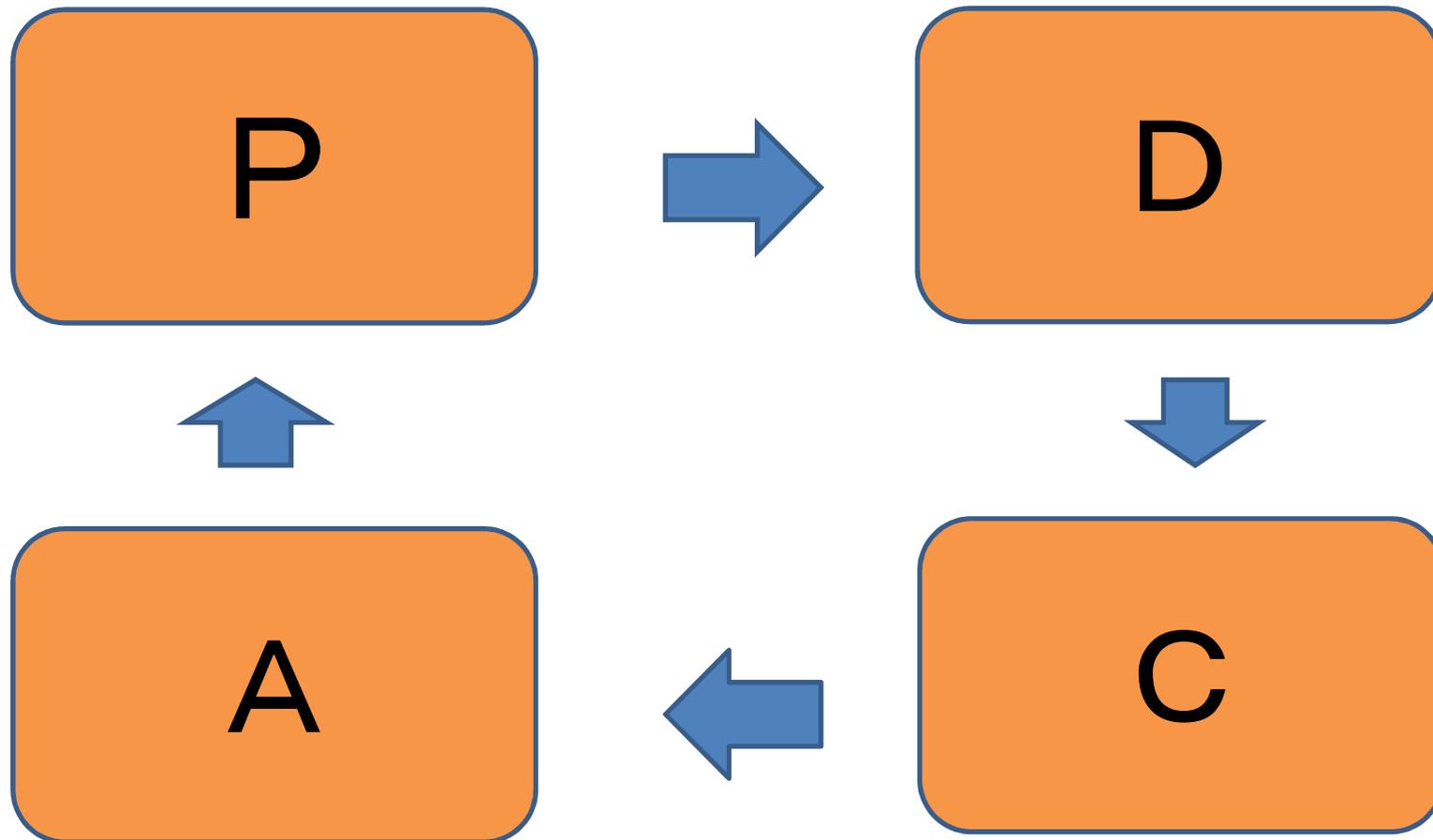
行政評価とは



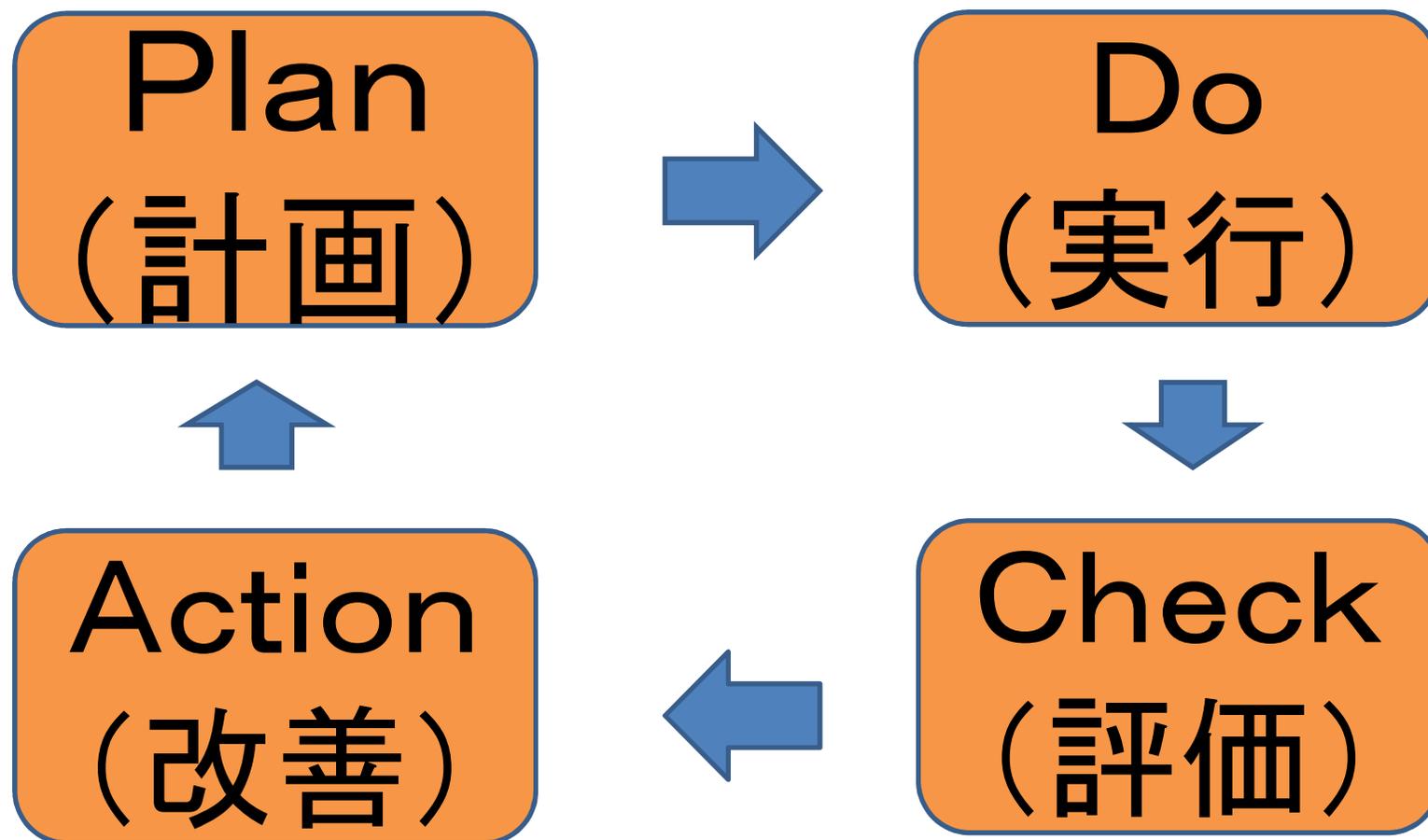
行政が自らの仕事について、
「**どれだけ成果がでたのか**」
を**把握・分析**し、サービスの
向上や仕事の進め方の**改
革・改善**に役立てること。



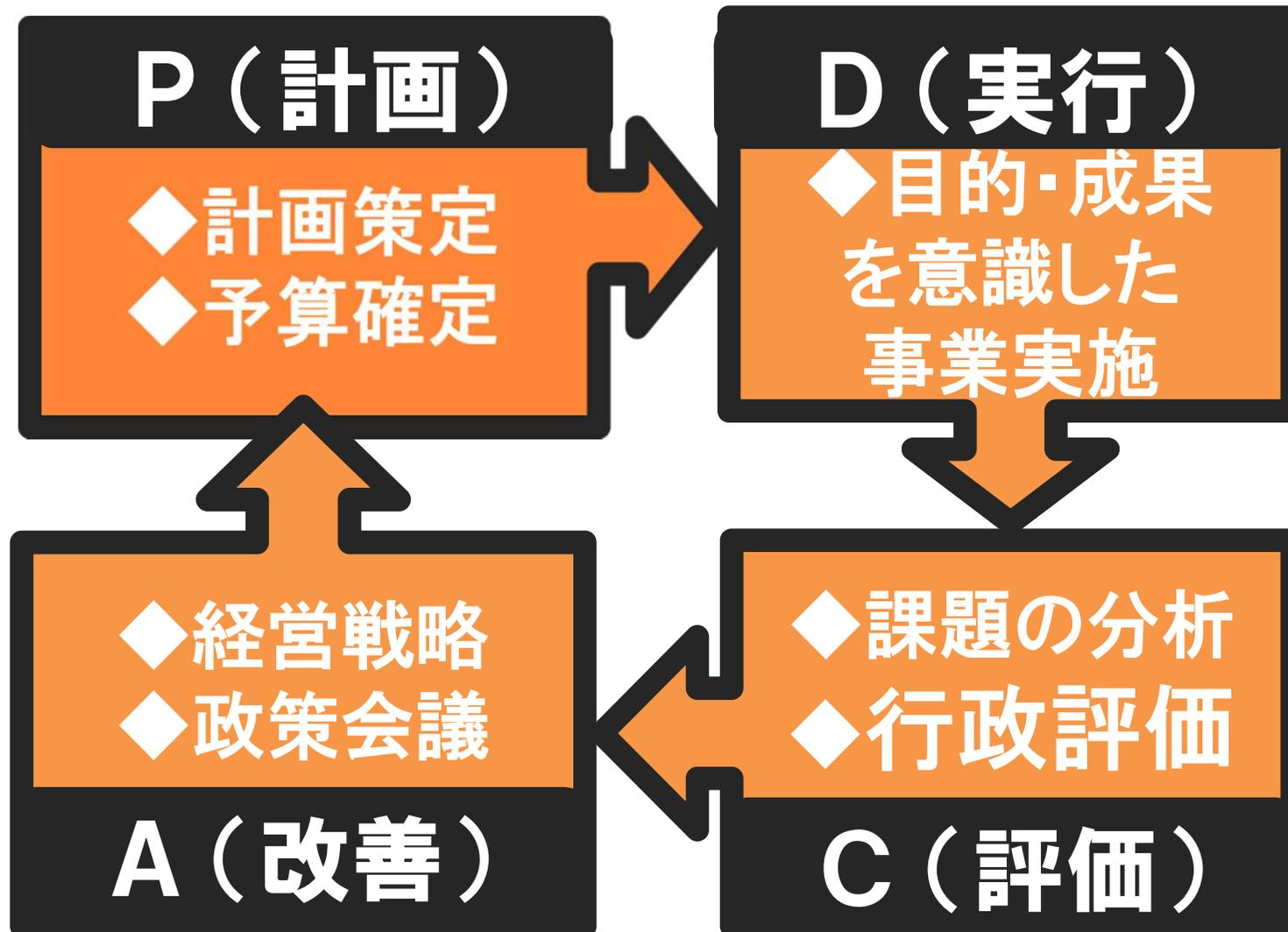
PDCAマネジメントサイクル



PDCAマネジメントサイクル



行政評価におけるPDCAサイクル



Plan (計画)



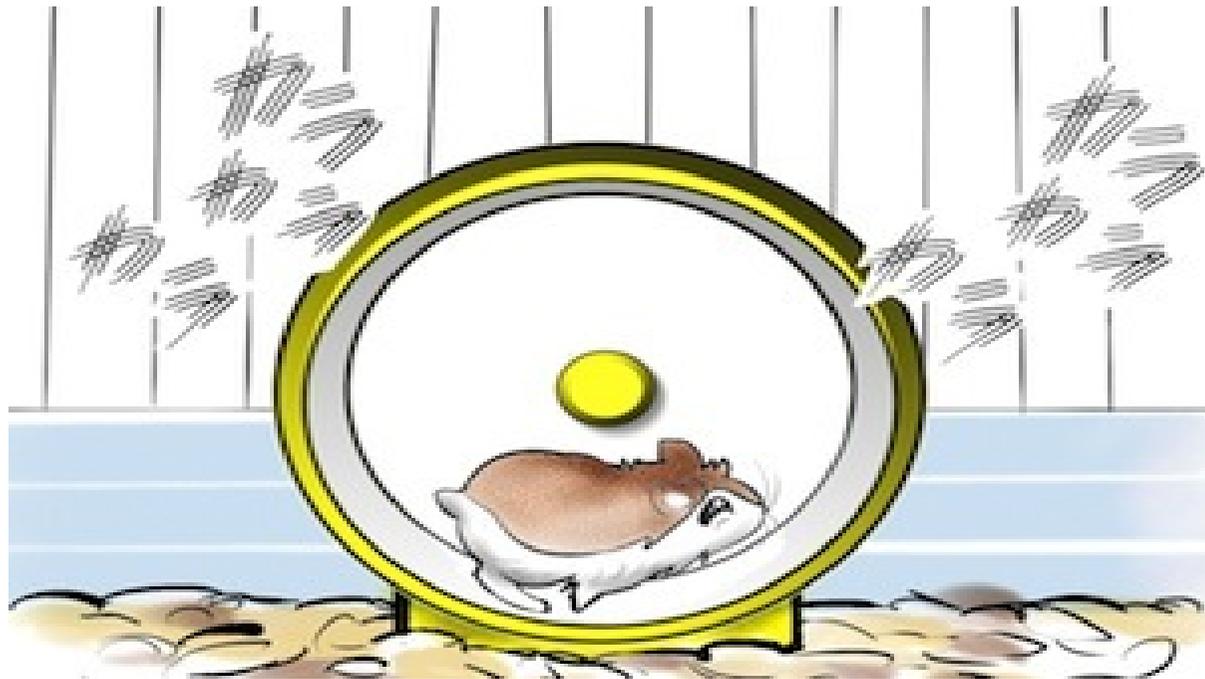
- どのジムに通うか
- どのコースにするか
- いくらかかるか



まずはお試しコースに入る

Do (実行)

毎週火木ジムに通う



Check (評価)

- ・かかった費用に対して十分に効果があつたか
- ・そもそもジムに通うのが有効な手段だったのか

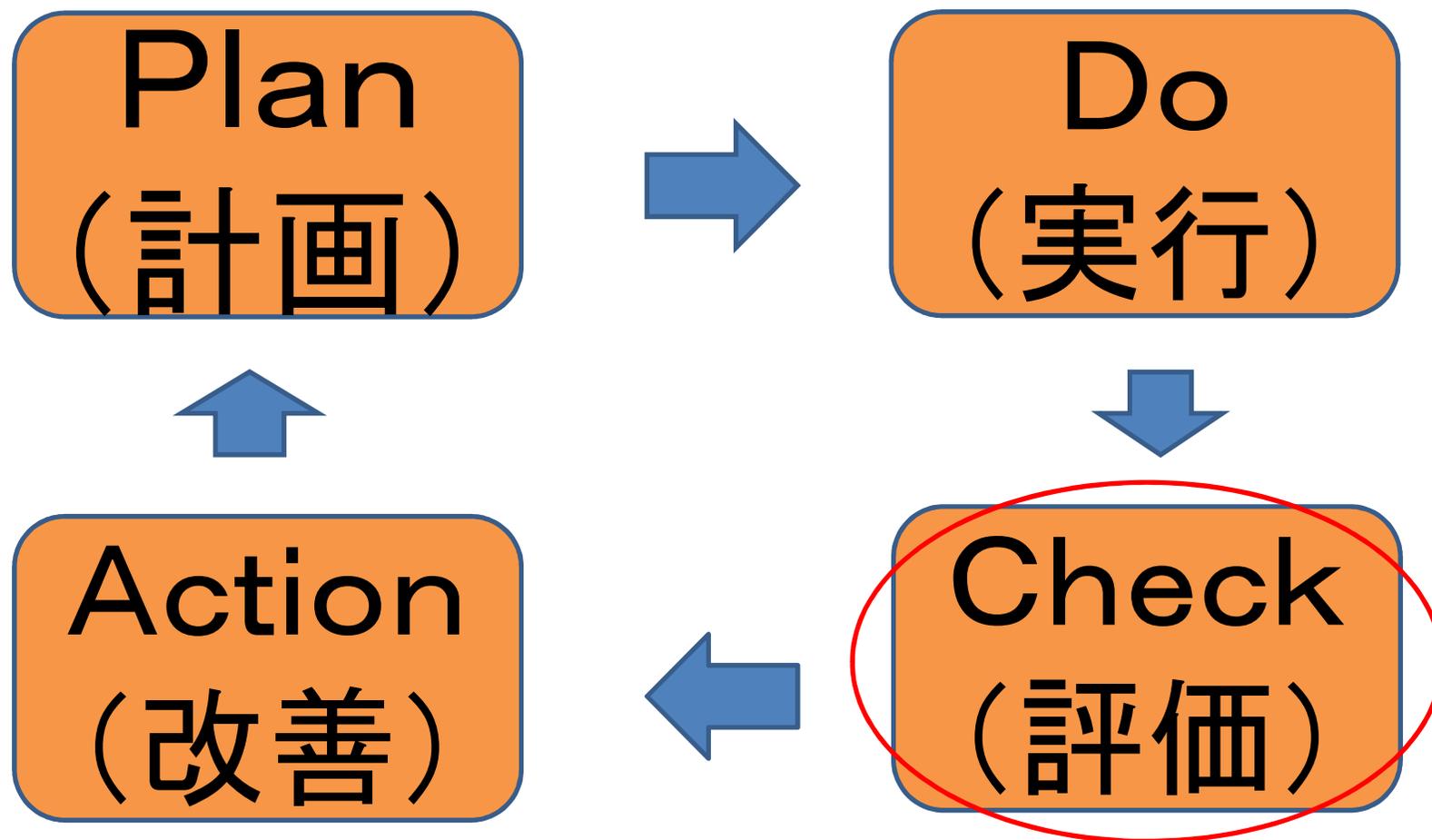


Action (改善)

- ・このままジムに通い続ける
- ・やっぱエステでしょ!!!



PDCAマネジメントサイクル



					番号		
					作成年月日: 平成27年 月 日		
事務事業名					所管課		
施策	#REF!				作成者(連絡先)		
予算書名称							
1. 事業の経過							
事業開始からこれまでの経過					事業開始年度		
					終了予定年度		
					経過期間		
2. 事業の対象・手段・目的(具体的に、限定的に記入してください)							
【対象】 誰(何)を対象としているのか							
					に対して		
【手段】 どのような方法で目的を達成するのか(具体的な事業内容)							
					を実施することで		
【目的】 この事業によって対象をどのような状態にしたいのか							
					状態にする。		
目的を達成するための指標							
種類	指標名(指標の説明)	単位	年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
活動指標 (手段に対する指標)			目標値				
			実績値				
成果指標 (目的に対する指標)			目標値				
			実績値				
目的の達成に向けた事業の進捗状況とその分析(指標分析と事業実績の要因分析)							
3. 予算・決算状況(金額の単位はすべて千円)*歳出は切り上げ、歳入は切り下げ							
科目	款	項	目				
26年度 歳出予算額		26年度 歳出決算額	26年度 執行率	#DM/0!	27年度 歳出 予算額		
26財源内訳 (決算)	国庫支出金	都支出金	その他	一般財源			
受益者負担	負担内容			受益者負担合計			
人件費	#REF!						
総コスト	#REF!		25年度コスト	0	25年度との差	#REF!	
補助金 *複数ある場合は代表的なもの (その他補助金)	補助金名称						
☐複数有り (補助金一覧1-52頁)	27年度 予算額		補助対象				
	26年度 実績額		算定基準・ 補助率				

		番号	
		作成年月日：平成27年 月 日	
4. 視点別の評価(担当者評価)			前年度評価
(1) 事業の必要性	評価結果	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> どちらかといえば必要 <input type="checkbox"/> 低い <input type="checkbox"/> ない	
①事業へのニーズはどのように変化しているか		<input type="checkbox"/> 増大 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 減少	
②区が事業を実施すべき強い理由があるか		<input type="checkbox"/> 強い理由 <input type="checkbox"/> 理由あり <input type="checkbox"/> 検討の余地有り	
③事業を休止・中止した場合の影響はどうか		<input type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 中程度 <input type="checkbox"/> 小さい	
(1) 判断理由			
(2) 事業の有効性	評価結果	<input type="checkbox"/> 上昇 <input type="checkbox"/> どちらかといえば有効 <input type="checkbox"/> 低い <input type="checkbox"/> ない	
①指標の実績値は向上しているか		<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 減少	
②施策目標を達成するための効果的な手段であるか		<input type="checkbox"/> 最も効果的 <input type="checkbox"/> 概ね適切 <input type="checkbox"/> 適切とはいえない	
(2) 判断理由			
(3) 事業の効率性	評価結果	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> どちらかといえば効率的 <input type="checkbox"/> 低い <input type="checkbox"/> 非効率	
①関連・類似事業との統合は可能か		<input type="checkbox"/> できない <input type="checkbox"/> 検討可能	
②事業にかかる経費は低減しているか		<input type="checkbox"/> 低減 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 増加	
③受益者負担は適正か		<input type="checkbox"/> 負担増困難 <input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討 <input type="checkbox"/> 非該当	
(3) 判断理由			
(4) 協働の可能性	評価結果	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> どちらかといえば可能 <input type="checkbox"/> 低い <input type="checkbox"/> ない	
①区民との協働実施を進めることが可能か		<input type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 実施可能 <input type="checkbox"/> 検討可 <input type="checkbox"/> 実施困難	
②民間への外部化(委託等)は可能か		<input type="checkbox"/> 実施済み <input type="checkbox"/> 実施可能 <input type="checkbox"/> 検討可 <input type="checkbox"/> 実施困難	
③協働(委託・補助)相手先の実績向上に向けた取組み		<input type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 特に行っていない <input type="checkbox"/> 非該当	
(4) 判断理由			
(5) 事業の課題			
5. 総合評価(課長評価)			
事務事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充する <input type="checkbox"/> 改善・効率化し継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しの上縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	判定理由	
今後の方向性			

事業の対象・手段・目的

対象

- ・ 誰(何)を対象としているのか

手段

- ・ どのような方法で目的を達成するのか

目的

- ・ どのような状態にしたいのか

事業の対象・手段・目的

【対象】 誰(何)を対象としているのか	
	に対して
【手段】 どのような方法で目的を達成するのか	
	を実施することで
【目的】 どのような状態にしたいのか	
	状態にする。

事務事業評価

【対象】 誰(何)を対象としているのか	
自分	に対して
【手段】 どのような方法で目的を達成するのか	
ジムでトレーニング	を実施することで
【目的】 どのような状態にしたいのか	
体重5KG減らす	状態にする。

【対象】 誰(何)を対象としているのか

自分

に対して

【手段】 どのような方法で目的を達成するのか

ジムでトレーニング

を実施することで

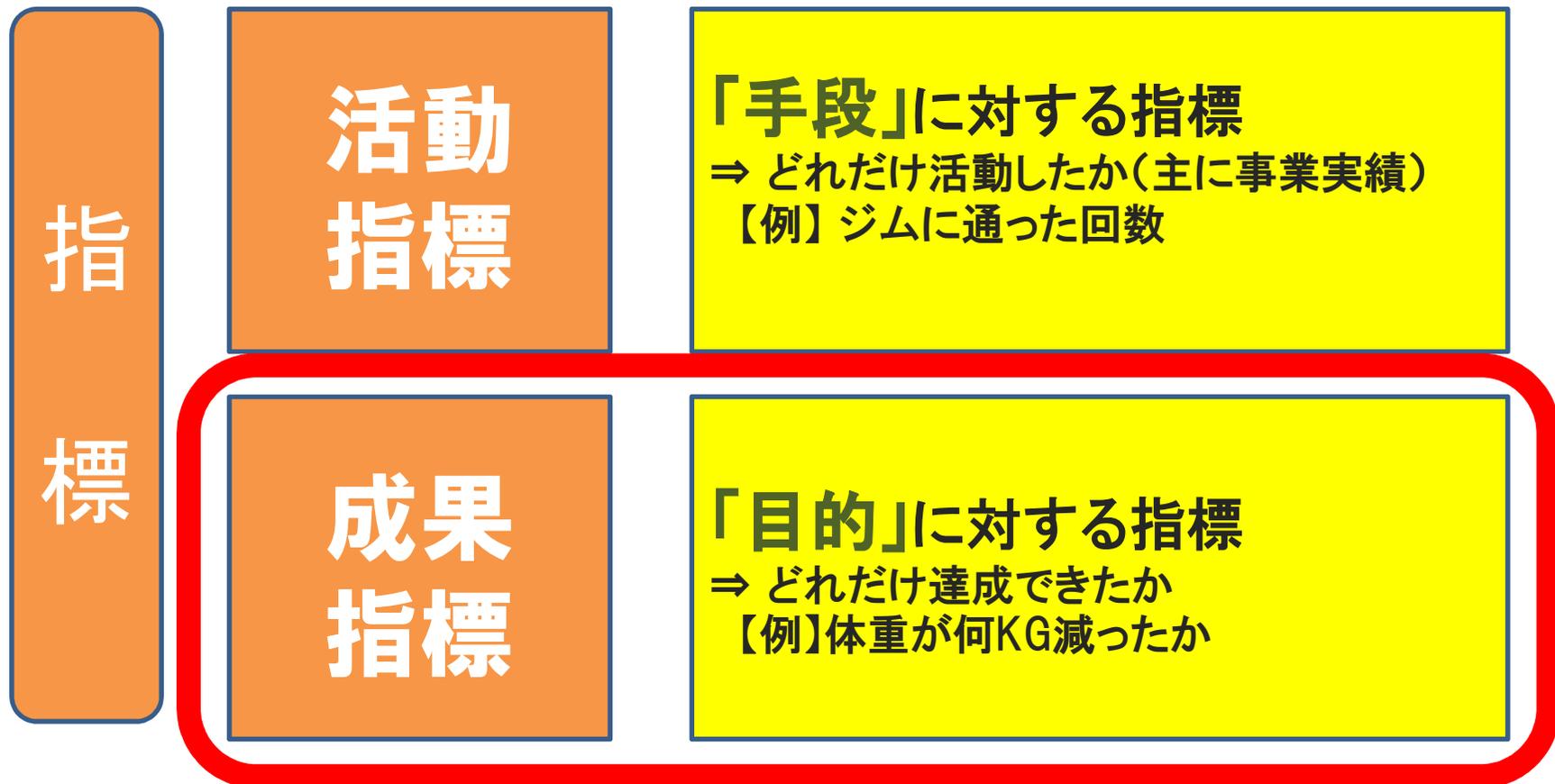
【目的】 どのような状態にしたいのか

体重を5KG減らす

状態にする。

種類	指標名	単位
活動指標	ジムに通った回数	回
成果指標	体重	KG

指標 ⇒ 正しく評価を行うために…



事務事業評価

成果指標⇒目的の達成度を測る物差し

【活動指標】

●●講座の
実施回数

講座実施したけど、
参加者が定員の半
分以下だった…

参加者は多かったけ
ど、講座の理解度は
イマイチだった…

達成度は？⇒成果

(参考例)

具体的な「活動指標」と「成果指標」

【手段】 ⇒活動指標(～を実施することで)	【目的】 ⇒成果指標(～状態にする)
禁煙のための講座 ⇒講座実施数、参加人数	喫煙者が禁煙できる ⇒受講者の禁煙成功者数
就労を希望する障害者の相談 ⇒相談件数	障害者が職業に就く(就職) ⇒就職者数、離職者数
区道の延長・拡幅 ⇒延長した距離・広げた幅	快適な道路の利用ができる ⇒目的地到達時間の短縮
安心安全防犯パトロール ⇒実施回数	犯罪発生を抑制できる ⇒刑法犯の認知件数

- ① どのような状態になったら目的達成されたと言えるのか考える
- ② この事業を実施しなければどのようなマイナスとなるか考える
- ③ 制約条件を外して考える
- ④ 既に良好な結果を出している場合はさらに高い目標の設定を考える



その事業にはどのような
指標が考えられますか？

平成27年度 施策評価シート（ 部）

基本目標		
政策		
施策		
施策の目標		

1. 基本計画における成果指標

指 標 名	単位	目標値	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度

2. 「1 成果指標」以外に施策の進捗状況を示す指標

指 標 名	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度

3. 目標と現状(実績)についての分析

指標の推移・施策の課題や問題点について記述

4. 今後の施策の運営方針

施策の戦略的方向性（選択肢に○をつける）
1. 優先的に資源投入を図る。 2. 現状維持。 3. 現状維持だが、より効率的な運営を図る。 4. 資源投入の縮小を図る。
【上記の判断理由】
【今後の具体的な方針】

行政評価

内部評価

担当職員・所属長が所管する業務について行う評価

外部評価

住民委員、有識者委員による「住民行政評価委員会」が行う行政評価

住民行政評価について…

目的

自治体が実施した行政評価(内部評価)等について、住民・有識者の視点で評価を行うことにより、客観性や信頼性を高めるとともに、区民との協働や行政運営の効果的・効率的な推進を図ることを目的としている。

委員数

学識経験者3名、住民委員(公募)4名
合計7名

何を評価するか

3か年の計画で「補助金」をテーマに区民行政評価を実施し、次年度以降の事業運営に役立てる。

最後に・・・

行政評価をする意味は・・・

- 私たちは「住民の生活の向上」や「住みよいまちづくり」という目的で、事務事業を行っています。
- 同じ目的を達成するための手段として、今よりもっと手間もお金もかからない方法があるなら、私たちの毎日の仕事に少しゆとりができるかもしれません。
- もしかすると、毎日忙しくて「事業の目的」をゆっくり考えるヒマもなく、いつのまにか事業を「実施」すること自体が目的になってしまっていないですか？
- 住民は、魅力的で賢い自治体を選別しますよ。自治体間競争を勝ち抜くためには常に改善が必要です。

誰かが変えてくれるのを待っていては、仕事の流れは変わりません。変えるのは、この仕事を一番良く知っているあなたです。

毎日忙しい

こんなやり方
効率悪いよね

これだけなのに
時間かかりすぎ

もっとラクに
できないかな



質問回答(QA)

Q:なぜ、こんなに忙しいのに「行政評価」をやらなければいけないのですか！？

A:「行政評価」は、みなさんの毎日の仕事の“目的”に立ち返り、「同じ手間ならもっとお客様に喜ばれたい」、「同じ目的ならもっとラクでコストをかけない方法で仕事を進めたい」・・・そう考えるあなたのためのツールなのです。

質問回答(QA)

Q:削れるコストは最大限切りつめてきたので、これ以上評価してもムダじゃないですか!?

A:“目標”を達成するため、今やっている事業のどこをどう改善すればベストな手段となるか、どの事業を優先すれば効率的に目標を達成できるか?を議論して、事務事業を常にベストな状態にメンテナンスしていくことが目的であり、コストの削減は副次的な“結果”に過ぎません。

質問回答(QA)

Q:行政評価の結果は職員に示されるのですか！？

A:行政評価の結果は、施策戦略として、各部の「改革・改善の羅針盤」として全職員に示され、職員はその戦略に基づき、事業を改革し、新規立案を行い、そして予算編成に当たります。

また、施策戦略は区長へのプレゼンテーションを経て、「区政運営の基本指針」として全職員の予算編成の方針としても活用されていきます。

～本物が生きる街～



すみだ



墨田区を紹介 (About Sumida City)

墨田区概要

墨田区は東京都の 23 区ある特別区のひとつで、東京都の東部に位置し、隅田川と荒川にはさまれています。

面積は、13.75 平方キロメートルで、東京都 23 区中 17 番目の広さです。

墨田区には、隅田川花火大会、墨堤の桜、大相撲、史跡や老舗などの伝統文化が数多く残されており、江戸時代から引き継がれている墨田区ならではの「下町情緒」が街の至るところで感じられます。

また、2012 年 5 月 22 日には、東京スカイツリー®が押上・業平橋地区に開業する予定であり、東京東部地域の観光拠点として、国内外から多くの来客が見込まれます。

墨田区の世帯数：146,602

人口：266,814

外国人：11,728

(2017 年 5 月 1 日現在 住民基本台帳による)



Description of Sumida City

Sumida City is one of 23 special Cities in Tokyo, located in eastern Tokyo, and 2 rivers flow at the both sides of Sumida City, the Sumidagawa and the Arakawa.

Sumida City is 13.75 square kilometers, 17 largest in 23 cities.

Sumida City has many cultural traditions and historical sites, such as the Sumidagawa Fireworks Festival, the cherry blossoms of Bokutei, the grand sumo championships, and shops of long standing. In all areas of the town, you can feel the unique ambience of the shitamachi (old-fashioned merchants'town) that has been passed down through the generations since the Edo Period.

In addition, Tokyo Sky Tree is scheduled to be open in the area close to Oshiage and Narhirabashi on May 22nd, 2012. It is expected to be a tourism hub for eastern Tokyo with many visitors from across Japan and overseas.

No. of Households: 146,602

Population: 266,814

No. of Registered Foreign Residents: 11,728

(As of May 1, 2017 [based on basic resident register])



江戸からの伝統が息づく、歴史あるまち

A historical town where traditions from Edo period still thrives

江戸文化発祥の街として発展をしてきたすみだは、名所・旧跡のほか歴史に刻まれた人物ゆかりの地などが点在しています。

Beauty spots and historic sites as well as places related to historically famous people are scattered throughout Sumida Ward. Sumida is also the birthplace of the Edo culture.

① すみだで生まれた偉人

① Great mans born in Sumida

葛飾北斎

葛飾北斎は、今から約250 年前に本所割下水で生まれたと言われています。

北斎は、1849 年に亡くなるまで、およそ70 年近く作品を描き続けました。錦絵「富嶽三十六景」や絵手本『北斎漫画』などの作品は海外に渡り、ゴッホなど19 世紀のヨーロッパ印象派の芸術家に大きな影響を与えています。

90 歳という長い生涯のうち90 回以上も引越をしたといわれますが、そのほとんどを墨田区内で過ごしています。

Katushika Hokusai

Katushika Hokusai, a famous artist, is said to be born about 250 years ago in Honjo Warishita Gesui.

Hokusai kept drawing for 70 years until he passed away in 1849.

His works Nishikie (brocade pictures) "Thirty-Six Views of Mt." and Etehon "Hokusai cartoon" became famous overseas and greatly affected European Impressionistic artists in the 19th Century including Van Gogh.

During his long life of 90 years, people say Hokusai had moved his home more than 90 times but remained within Sumida City almost all his life.



勝海舟

勝海舟は、1823 年に墨田区本所亀沢で生まれました。西洋の兵学、航海、測量法などを学び、1860 年、日本人の手による初の太平洋横断の快挙を成しとげました。また、1868 年江戸（当時の東京）末期の内戦の中で、市民を戦火に巻き込むことなく、将軍の住んでいた江戸城の明け渡しを行いました。

Katu Kaishu

Katu Kaishu was born in Kamezawa, Sumida City in the year of 1823. He learned the European style of naval academy, navigation, surveying and conducted the remarkable accomplishment of being the first Japanese to cross the Pacific Ocean. In 1868 in Edo (the present Tokyo) at the end stage of the civil war, he succeeded in yielding up Edo Castle where the Shogun at that time lived without involving the general people into the war.



② 夏の風物詩 隅田川花火大会

毎年夏に開催されている隅田川花火大会は、隅田川の夏の風物詩として多くの人々に親しまれています。2 万発の花火を打ち上げ、90 万人を超える多くの観客を集めています。

② A special feature of Summer: the fireworks festival at the Sumidagawa-river.

The fireworks festival at Sumida is held every summer and is familiar to many people as a charming sight of the season. It attracts more than 900,000 people with 20,000 aerial fireworks.



③ 史跡

③ Historical sites

忠臣蔵の舞台 吉良邸跡（本所松坂町公園）

歌舞伎や演劇などで演じられる、江戸時代の有名な物語である「忠臣蔵」の主人公である大名屋敷の一部が公園となっています。毎年12月14日、地元の人々によって「義士祭」が行われ、12月の第2、または第3土曜日・日曜日には、「吉良祭」が催されます。また、地元の問屋が出店する「元禄市」も開かれ、たいへんな賑わいを見せています。

Location of Chushingura; The site of Kira's house (Honjomatsumatsuzakacho park now)

A key person in the famous story "Chushingura", being performed by Kabuki or play was in a mansion a part of which is a park now.

Every December 14th, a festival called "Gishisai" is held by the local people. Also, either on the second or third Saturday and Sunday in December, there is held a festival called "Kirasai". The local warehouse dealers locate stores, "Genrokuich", which attracts thousands of people, also.



④ 相撲のまち 両国

④ The Sumo town, Ryogoku

両国国技館

両国にある国技館では、相撲の雰囲気が満載です。浴衣姿で歩いている力士を目にする事が出来ます。

The Ryogoku Kokugikan Arena

This is the National Sports Arena called Kokugikan in Ryogoku which is filled with Sumo atmosphere. You can catch a glimpse of Sumo Wrestlers walking in Yukata which is Japanese traditional clothing around there.



⑤ 回向院

1657年の大火災における100,000人以上に渡る名もない犠牲者の記念碑と、有名な江戸時代の泥棒で、人気のヒーロー、「次郎吉」別名を「ねずみ小僧」の墓がここにあります。

⑤ Eko-in Temple

This is the memorial to over 100,000 unknown victims of the Great Tokyo Fire of 1657 as well as the grave of Jirokichi, aka "Nezumi Kozo," a famous Edo-era thief and folk hero, is located here.



⑥ 江戸東京博物館

江戸東京博物館は、さまざまな作品や復元したものなどを通じて江戸の歴史文化を学ぶことができる博物館です。

⑥ Edo-Tokyo Museum

Edo-Tokyo Museum is a museum in which you can learn the history and culture of Edo-Tokyo through a variety of reference materials and reconstruction models for your fun.



⑦すみだ北斎美術館

墨田区で生まれた世界的な絵師「葛飾北斎」を顕彰する美術館。作品の展示はもとより、収集保存、教育普及など、幅広く展開していきます。2015年度に開設予定です。

⑦Sumida Hokusai Museum



This museum honors the world-famous artist Katsushika Hokusai who was born in Sumida. In addition to exhibiting the artist's works, the museum will expand its activities over a broader range that includes collecting and preserving works and conducting educational programs. It is scheduled to open in FY2015.

⑧ すみだトリフォニーホール

大小のホールとパイプオルガンを備えたコンサートホールです。また新日本フィルハーモニー交響楽団がフランチャイズオーケストラとして、演奏活動の拠点としています。

⑧ Sumida Triphony Hall

This is a concert hall equipped with a large hall, a small hall, and a pipe organ. It is the home of the New Japan Philharmonic.



⑨ 国技館5000人の第九コンサート

毎年2月に、墨田区の両国国技館において、ベートベン作曲の「交響曲第九番」をメインとした大規模音楽イベントを開催しています。5000人の合唱団と5000人の観客は圧巻です。

⑨ 5,000-People Choir Concert of Beethoven's Ninth

Every February at "Ryogoku Kokugikan" in Sumida City a big scale musical event is held with Beethoven's Ninth Symphony as a main theme. It is really overwhelming to see the 5,000 members of the choir as well as the audience of 5000.



墨田の風景

Views of Sumida City, Japan



隅田川と墨田区役所
**The Sumidagawa River and
Sumida City Hall**



さくらまつり
Cherry Blossom Festival



長屋
Row homes and shops



路地裏
**Back alley and
Tokyo Sky Tree**



こいのぼり
**Carp shaped banners celebrating
Children's Day**



遊歩道
Path by a park



御神輿
Portable shrine



牛嶋神社大祭
**Main festival of
Ushijima Shrine**



雨上がり
After the rain



建設中のスカイツリー
**Tokyo Sky Tree
under construction**



新春の行事（梯子乗り）
**Typical New Year's event
(turning on ladders)**



向島芸者
Geisha in Mukoujima



街中の力士像
A statue in Sumida City
of a Sumo wrestler



横綱誕生
A new Yokozuna just named,
the highest rank of Sumo

1 Ryogoku Kokugikan



This is “Ryogoku Kokugikan”, Sumo Wrestling Arena in Sumida completed in 1985. Rainwater fell on its large roof might course flooding when it was drained directly into sewers. As the arena was planned to gather a large audience, large amount of water would be used to flush toilets. Therefore, Sumida City requested to apply Rainwater utilization system.



三囲神社
Mameguri shrine



秋模様
Autumn view



This is Sumida City office. A rainwater tank of 1000 m³ is installed, but usually it stores only 500 m³ at most. The other half is kept empty to control floods. We use stored rainwater to flush toilets and save more than 2 million Japanese yen water charges per year.



夜の東京スカイツリー®
Tokyo Sky Tree at night



隅田川の夜景
Night scene of Sumida City and the
Sumidagawa River

墨田の魅力(観光資源)

① 江戸以来の歴史と文化

隅田堤の桜(徳川吉宗1717年)



葛飾北斎と勝海舟



隅田川花火(両国川開き1733年)



向島花柳界と伝統妓芸



食文化と伝統工芸



地域の歴史文化を活かした観光

向島エリア(タワーと隣接し江戸から昭和の風情を体感できるまち)



特集② 向島 文・武田志喜 / 写真・中島良

江戸の風情漂う下町、向島で遊ぶ

現在墨堤通りのある位置が、昔の隅田川と荒川が合流する場所。江戸時代には、舟問屋が立ち並び、舟問屋の町と呼ばれていた。水や舟問屋など、江戸の歴史が感じられる。そのために、舟問屋の町を再現し、江戸の歴史を伝える。

募集・マイスターズの旅プラン②

花街・向島の文化再発見!
旅行代金 **20,000円**
(昼食・お土産込)

向島に江戸文化を訪ねる
～隅田川を舟でのぼり、墨堤の桜と花街の文化にふれる～

●プログラム (船・徒歩)
9:30 朝夕小型船乗り場(都営地下鉄大江戸線「勝どき」駅より徒歩5分)集合
屋形船にて隅田川くだり(名物の和菓子をいただきながら向島の歴史解説を聴く)⇒ お台場海浜公園(船内「都々逸」鑑賞)⇒ 常問田子船着場にて下船 A⇒ 向島墨堤組合(芸妓・墨堤の歴史解説) B⇒ 料亭「水の音」(会席料理を味わいながらお座敷遊びを体験) A⇒ 職人工房の見学 A⇒ 向島墨堤組合(お土産を受け取って解散 17:00頃)

●期日 2007年**3月30日(金)**
●旅行代金:大人・子供ともに 20,000円
●募集人員:32名(最少催行人員:20名) 添乗員同行
●旅行申込受付開始日:2月1日(木)

○旅行代金に含まれるもの
① 行程中の交通費・昼食代 ② 行程中の講義および見学費用
※ 集合場所までの各地からの交通費はお客様のご負担となります。
※ 当日は歩きやすい服装でお越しください。

佐原滋元
江戸の文化は隅田川から始まったと言われます。隅田川から向島を楽しみ、今の江戸からと知り合ってください。近頃都合では珍しくなった「人とのふれあい」がこの街にはありますよ。

お申し込みお問い合わせ・資料請求は ☎ **0120-029-231** (月～金 9:30～17:30 土・日・祝日を除く)

旅行企画・実務: ANAセールズ株式会社 〒105-7134 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター 国土交通大臣登録旅行業第1656号(社)日本旅行業協会正会員
現地企画協力: NPO法人エルダール 旅倶楽部 墨田区文化観光協会



日時 **3月29日(土曜日)**
第一部 11:00～12:00
第二部 13:00～14:00
第三部 15:00～16:00
全席自由

※開演は本演の30分前です。
どの回も、内容・出演者は同じです。
※各席100名(先着順の切符)



向島 華のお座敷

開催のご案内

向島芸妓の唄と踊りを、あでやかに披露します。
また、目にする機会が少なくなった割間のお座敷を、
桜川七好師匠がたっぷり見せてくれます。
向島の伝統を感じさせる芸を、ぜひご覧ください。

墨堤さくらまのりの一環として、左記の要領で
開催しますので、ぜひ、お運びください。

場所/向島墨堤組合
墨田区向島一丸 九
電話/03-3633-3266
事業協賛費/千円
お土産代/千円
お土産代は、お座敷の前後、墨堤墨堤組合(お土産代)にてお申し込みください。
お土産代は、お座敷の前後、墨堤墨堤組合(お土産代)にてお申し込みください。
お土産代は、お座敷の前後、墨堤墨堤組合(お土産代)にてお申し込みください。

●招待券申込方法
●墨田区文化観光協会、向島町おごりの会の会員店、
料亭でも受け付けております。

お問い合わせ先/向島墨堤組合
電話/03-3633-3266(平日9時～17時)午後5時
主催/NPO法人隅田川・江戸文化観光協会
向島町おごりの会
後援/墨田区文化観光協会、向島墨堤組合



墨田の魅力(観光資源)

② 近代産業発祥の地、ものづくり文化



ガラス製品



ニット製品



靴

「朝、起きて、夜、寝るまで。」
日用消費財をつくるまち



スプリング



特殊ネジ



袋物

■体験できる観光

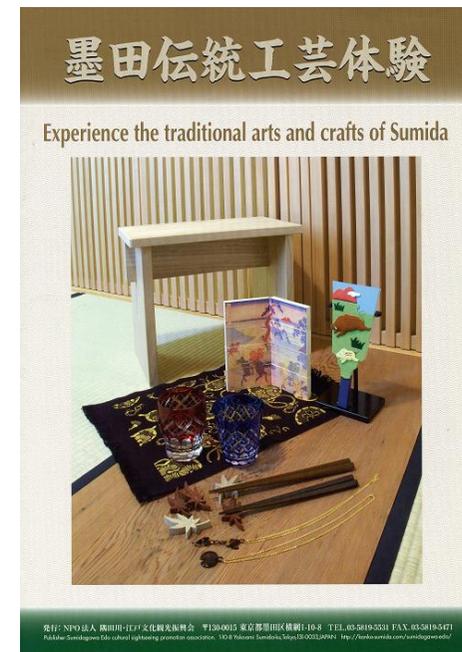
すみだマイスターの修学旅行生や外国人向けのものづくり体験



ボトルシップ制作体験

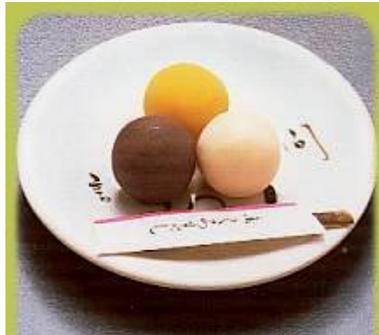


外国人の屏風づくり体験



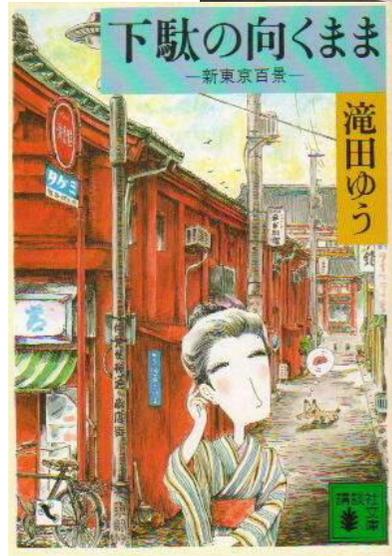
墨田の魅力(観光資源)

③ 老舗、伝統の「食」文化



墨田の魅力(観光資源)

④ 文学、落語など物語の舞台



墨田の魅力(観光資源)

⑤ 江戸鮫一の「水の都」



終